生徒指導の三機能を生かした授業づくり

― 教師用振り返りシート ―

児童生徒の具体的な姿を思い浮かべながら、児童生徒理解に基づいた授業づくりをしていきましょう！

自己存在感を高める

□児童生徒一人一人のよさや個性を認めたり、学習課題の解決に向けた取組みを励ましたりする配慮をしている。
□児童生徒の学習状況を把握し、主体的な学びにつながる学習課題の設定、発問、資料の提示等の工夫をしている。
□児童生徒の反応やつぶやき、誤答を大事にし、それを生かして学びを深めようとしている。
□児童生徒の願いや困り感を把握し、その相談に応じたり、状況に応じた適切な支援を行ったりしている。

共感的な人間関係を育む

□互いの考えや意見を尊重して聞く態度を育成したり、相互評価を取り入れたりするなど、仲間と認め合いながら学習する雰囲気づくりに努めている。
□児童生徒の考えや意見を最後までしっかりと聞き、受け止めている。
□児童生徒の思考を思い描き、授業のねらいとのバランスを考慮しながら授業づくりをしている。
□協働的な学びによる学習活動を仕組み、互いの考えや意見のよさに気付くことができる工夫をしている。

自己決定の場を設定する

□児童生徒が自ら判断し、決定し、実行できるような学習課題や学習活動を工夫している。
□多様な考えを引き出すための発問を工夫し、自分の意見を発表する場を設定している。
□自力解決する時間を十分に確保したり、自分の言葉で考えを表現できるような支援をしたりしている。
□授業の振り返りにおいて、何が分かり、何ができるようになったのかを自覚し、自ら新たな課題を見いだすなど、主体的に学習に取り組むことができる工夫をしている。

村山教育事務所